整体の

極

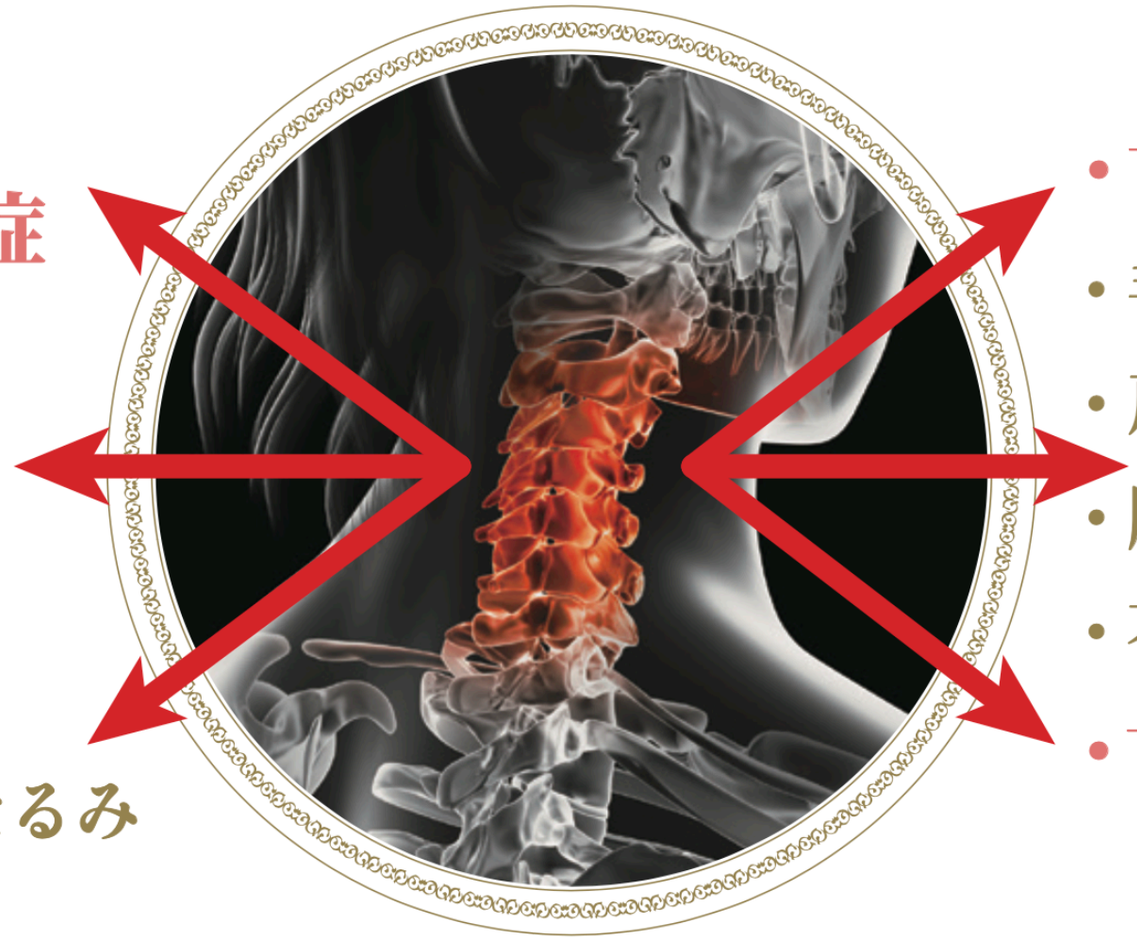
KIWAMI

・お客様の悩みこんなお悩み持っていませんか？

- ☑ 首が回らない・・
- ☑ 原因がわからないけど疲れやすい・・
- ☑ 頭痛が酷い、頭がスッキリしない・・
- ☑ 呼吸が浅く、息苦しさを感じる・・
- ☑ 首が辛い、首に違和感がある・・
- ☑ **整体・鍼・矯正と何箇所も行くのに時間が取られる**
- ☑ **首の容姿(肩の盛り上がりが気になる、首が短い、太い)**
- ☑ いい整体院、美容サロンを探すのに疲れた・・
- ☑ 受けた翌日から３日以内に元に戻ってしまった・・
- ☑ 慢性的な症状を改善するのは難しいのでは・・

これらは首が不調の原因の場合が多いんです！

- 頭痛
- 自律神経失調症
- 不眠
- 眼精疲労
- 便秘
- 冷え性
- お顔の歪み、たるみ



- 首コリ、肩コリ
- 手のしびれ
- 肩甲骨の辛さ
- 腰痛（原因不明）
- 不定愁訴
- 首の太さ、短さ

これらのお悩みは首・肩の上部（頚椎・上部胸椎）の
筋肉と骨のねじれが原因です。

※何故なら、痛みを感じる神経が出ているのは背骨だからです。

その他にも：『脳の処理スピード低下・肘の違和感・体の捻り動作のスピードUP
・内臓機能低下・腰の痛み・違和感..など』症状にも繋がっていきます。

『当院の整体』の目的

背骨のねじれを解放して、体と心のねじれも解放する

体（背骨）が→脳が→心が楽になり
本来以上のおパフォーマンスを発揮！

『当院の整体』とは？

押さない、揉まない、ボキボキなし

触るだけで”骨と筋肉”の繋ぐ
『腱』と骨と骨の繋ぐ『関節』
にアプローチをし
体の『横と縦』の捩れを正しながら
脊椎(主に首)の歪みを正します

『当院の整体』の最大の効果

『**腱**』が緩む事により

↓ （結果的に筋肉も緩む）

筋肉と骨”の連動性が確保

『**関節**』が緩む事により

↓

背骨のS字湾曲、左右の歪みが均等に整う

腱✖関節が緩む事により背骨を通る**神経の流れが正常**になるので**脳から体**のパフォーマンスが最大化される

完全回復までの
『当院の整体の』ステップフロー

ステップ①
カウンセリング
その人の感情
心の向けている方向を探る

ステップ②
体の可動域
が広がる

ステップ③
骨が動き
始める

ステップ④
関節が
緩んでくる

ステップ⑤
正常な位置に
はまり始める

ステップ⑥
完全な状態
に近づける

ステップ⑦
ステップ5の状態
が崩れないように
記憶させる

『当院』で施術するメリット

- 負担の少ない施術で回復が早い
- 骨を戻すことで内臓機能が回復する
- 疲れてた自律神経が整う
- 回復した状態の持続時間が長い
- どんな人でも解消の再現性が高い

『KIWAMI（極）』で施術すると得られるもの

- 辛さから解放された、リラックスした日常
- 緊急状態でもすぐ回復する安心感
- 頭と視界がクリアになる
- 呼吸が楽になる
- 首の容姿が理想の状態になる

全体像

①どんな悩みがあるか？
②どんな理想の状態と感情が得られるか？
③壁となっているものは？
④解決策のあるメソッドとは？

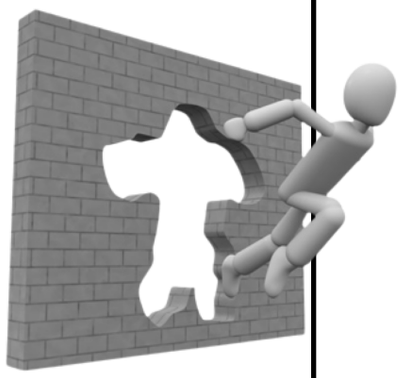
②理想の未来 after

- 一時的ではない持続的な爽快感を感じたい！
- 疲れづらくパフォーマンスの高い仕事がしたい！
- 首回りが軽い状態でいたい！
- ぐっすり良く眠れる睡眠を取りたい！
- 最後の治療院を見つけたい！

全ての答えは自分の中にある

④解決策

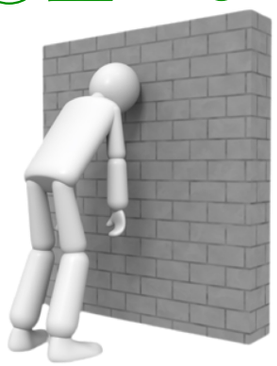
- オンリーワンのケアで改善
- 「エネルギー調整✖整体✖ストレッチ」で日々のケア
- 特殊な温熱療法で自律神経の回復
- 諦めてた四半世紀分の不調を完全リセット
- いい状態を体に記憶させることができる



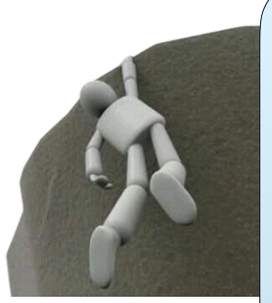
プロセス

- 日常でのめまい、吐き気が起きる、眠れない、不眠症・・
- 整体・鍼に行っているけど現状維持留まっている・・
- 仕事が忙しいのに整体・鍼と時間ばかりかかる・・
- マッサージには行くが、３日もすると症状が戻ってしまう・・
- いい整体院を探すのに疲れてきている・・

③壁となっているもの



①現在の悩み before



- 慢性的な酷い首こり、肩こりがある。。
- 日常的に体の状態を、もとお良くしたい
- 整体・鍼、矯正と体のケアに時間が取られる。
- 何となくスッキリしない。。
- マッサージへは行ってるけど持続時間が短い。。
- どこへ行ったら効果が出るのかわからない。。

現状認識

現実と理想のギャップを実感・・

当院の整体の全体像

諦めかけてた慢性不調
の悩みが無くなりの体が
完全復調するまでの道のり

ここが最後の施術となる！

⑦体が記憶するまでやる

⑥横と前後に少しの
ひねりを加えて深部に
アプローチ

④靭帯と腱を緩めて
関節の可動域を作る

⑤関節が緩んだ分可動域を
広げていく

②骨の横と前後の歪み
を少しずつ調整

③深部が少しずつ緩むと
中層の組織を緩められる

①カウンセリング

本来のパフォーマンスを取り戻す
プログラム

施術後の成果

３つの項目	before	after
首凝り	首がロックされた状態 首が回らない、動かない 辛い・目眩がする	首の強張りが解消される 首が回わりやすくなる、 頭がスッキリし 呼吸が楽になる
ストレートネック	上を向きづらい、慢性頭痛 眼精疲労、肩こりが酷くなる	よく寝れるようになる、 頭痛解消される 首の湾曲が戻る、 肩こりが改善する
自律神経の不調	慢性頭痛、眼精疲労、便秘、 下痢、慢性疲労、ホルモンの 乱れ、不眠	よく寝れるようになる、頭痛がしなくなる、便秘・下痢の解消、多少のストレスがかかっても耐えられる、イライラ解消、首肩コリの解消、体の炎症反応の沈静化

智雲が大切にしている『７の安定』

①背骨バランスの安定

背骨の歪みとは：

人間の体は、背骨と呼ばれている柱に支えられ、24個の骨が積み木の様になっており、正面から見るとまっすぐですが、横から見ると首の部分が緩やかに前に、背中の部分が後ろに、腰の部分が再び緩やかに前に弯曲しているＳ字形（S字弯曲）をしている。
背骨は体の柱の役目と背骨の穴の中を脊髄（せきずい）という神経の束が通っており、**これら脊髄から枝分かれした末梢神経が全身の筋肉や内臓、あらゆる器官を動かしている。**

”**人体の柱である背骨**”正しい位置に矯正する事により、全身の機能を高め、最大限に且つ各々が持つ力を発揮させる事ができる。

”背骨の歪み改善、背骨のズレの矯正”が最重要”であり、
この骨格の**左右のズレ、前後のズレ、筋膜のねじれ**を矯正する事により自己修復能力の高めていく事が可能。

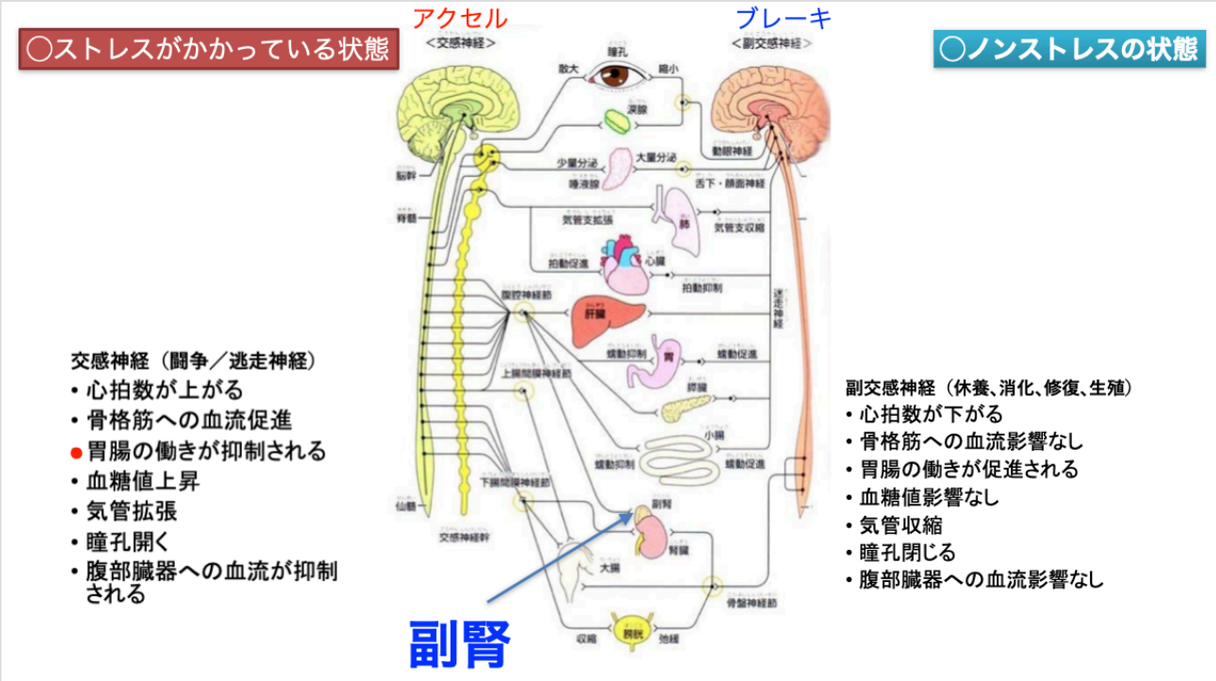
五十肩、頸椎ヘルニア、腰椎ヘルニア、ギックリ腰、肩こり、腰痛、首こり、頭痛、口内炎（ヘルペス）、胃痛、生理痛、自律神経失調症.....ほとんどの症状は症状であり原因ではありません。

②自律神経バランスの安定

『交感神経 ー 副交感神経で構成』

日中活動している時には交感神経が優位に、日が沈み暗くなると副交感神経が優位になりますが、交感神経と副交感神経のバランスを保つことで、心の安定を保つことができます。昨今のストレス社会など、様々な原因でこのバランスが崩れてしまい原因不明の「体調不良」や「慢性疲労」などの症状に悩まされている方が非常に増えています。

左が交感神経(亢進)　　右が副交感神経(抑制)



『交感神経』と『副交感神経』のバランスを保てる様に頸椎の矯正・調整により
メンタルの安定に繋がります。

③栄養バランスの安定

私たちが毎日当たり前のように取っている食事は「体に栄養を与える」という重要な役割があり、健康的な体をつくるには、**五大栄養素（タンパク質、脂質、炭水化物、ビタミン、ミネラル）**

三大食品群

（・炭水化物・タンパク質・ビタミン、ミネラル）

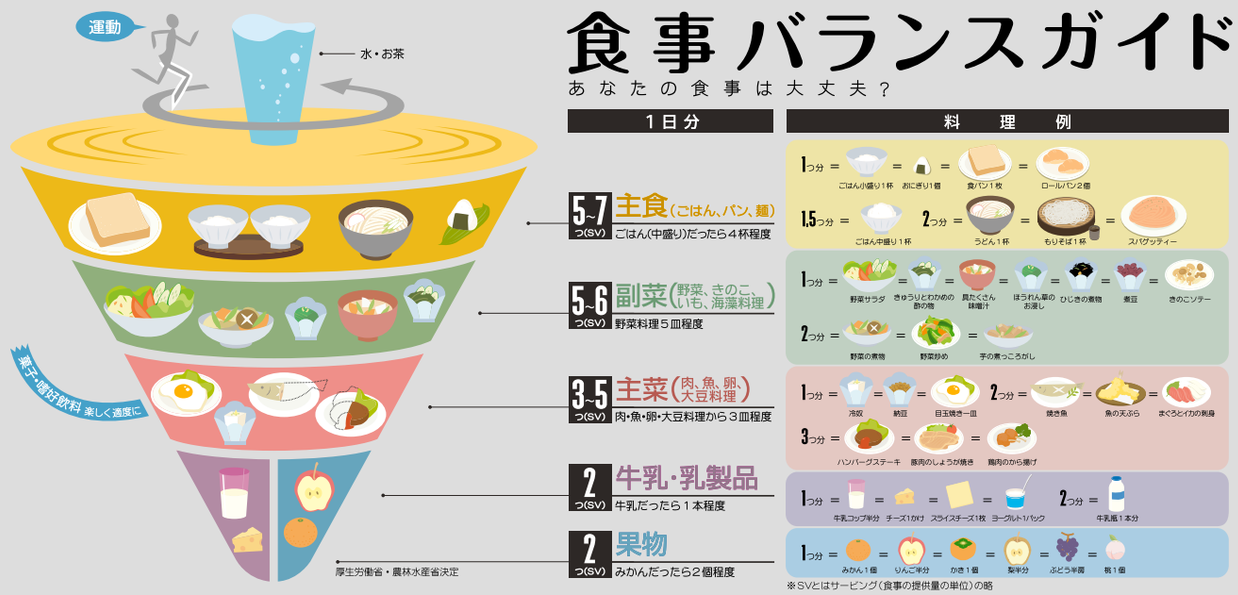
が含まれた食品が欠かせません。

必要な栄養素を取り入れて、不必要な物を排泄させてあげる事で、エネルギーに満ち溢れ自己修復能力を引き出す事が可能となり、

『摂取→消化→吸収→代謝→運搬→排泄』の一連の流れがスムーズに行える体になるように促す事が大事です。

骨格のバランスと栄養学に基づく食育を、上手に組み合わせる事で、エネルギーに満ち溢れる日常を送れ、

特に**”消化”**に着目、未消化のまま腸に運ばれてしまうと、腸に負担をかけるだけではなく、免疫機能の低下に繋がり、免疫細胞の7割以上は腸に存在しているので、腸を健全な状態に保つためには**”消化”**がとても大切です。



④ストレスバランスの安定

物理的：暑さや寒さ、騒音や混雑、公害物質、薬物、素欠乏・過剰、一酸化炭素など

化学的：公害物質、薬物、酸素欠乏・過剰、一酸化炭素など

心理的・社会的：人間関係や仕事上の問題、家庭の問題など

ストレスを受けると大脳辺縁系がストレスをキャッチし、ストレスから体を守るために、視床下部から下垂体に（ACTH）副腎刺激ホルモンを分泌する命令が出て、副腎からコルチゾールというホルモンを分泌して体を守ります。
コルチゾールはとても厄介で過剰でも過少でも体に害を及ぼします。

”頸椎の矯正、調整をする事で自律神経のバランスを安定させる施術”をし、頸椎1番にある副交感神経の一部でもある『迷走神経をソフトに刺激する事ににより、乱れた神経系を安定させ』ストレスバランスの安定に繋がります。

⑤運動バランスの安定

バランス能力とは、静止または動的動作における姿勢維持能力のことで、この能力は”感覚系・中枢司令系・筋力系”などの要素によって決まります。
静止姿勢または動的動作中の姿勢を任意の状態に保ち、また不安定な姿勢から速やかに回復させる能力を意味します。スポーツ選手においては適切な姿勢を保つ能力は、競技力における重要なボディコントロール能力のひとつとなります。
姿勢の保持は、視覚情報・体性感覚情報（筋・腱・関節からの情報、足裏等の圧感覚情報など）・前庭系の情報（内耳の三半器官）などを基に脳が中枢処理を行ない、出された司令を骨格筋が実行することで、これらの総合的な運動バランス能力に関わっています。

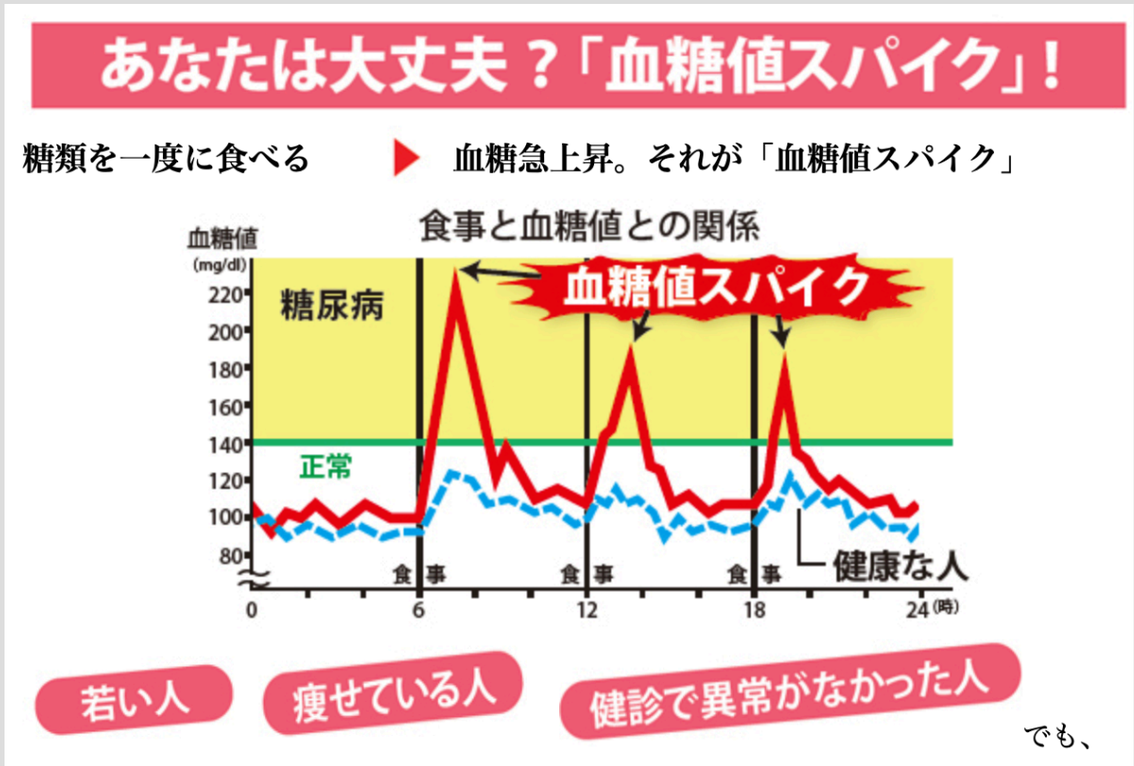
バランスボードや下駄などを用い、不安定な状態で力み・脱力を体感することで、神経系の回路がより繋がり易くなり、結果的に体のバランス感覚も良くなり、上半身・下半身の連動性へと繋がっていきます。

⑥血糖値スパイクの安定
誰でも食後血糖値が一時的に高くなりますが、これを抑えられることが出来たら、体への負担を減らす事が可能となる

食後血糖値が高い状態が続くと、糖尿病を発症及び、予備群である疑いが高まり、動脈硬化の危険因子要因として放置しておくと、血管障害が進み脳卒中や心筋梗塞などを引き起こす恐れがあります。

空腹時血糖値が正常だったり境界域にある場合でも、食後の血糖値だけ大幅に上昇する場合は「隠れ糖尿病」である疑いがあります。

食後の睡魔、倦怠感、脱力感や、慢性疲労、頭痛.....この様な方は血糖値スパイクが起こっている可能性があります。



⑦気滞循環バランスの安定

気滞とは気がスムーズに流れない状態を表す漢方独特の概念です。
「気」は「元気」「気が晴れる」などの言葉に通じますが、体や精神を健康に保つのに必要なエネルギーを指します。
「気」が足りないのが「**気虚**」、
「気」の流れがスムーズでないものが「**気滞**」、エネルギーの停滞です。

この気滞の流れも背骨の矯正よって流れが良くなり、気の流れがスムーズになります。

ハイパフォーマンス整体
一子相伝奥義　らせん操法

『強く押したり、ボキボキしたい、揉んだりしません』

『骨と筋肉をつなぐ腱』・『骨と骨をつなぐ関節』・『筋膜』

へ同時にアプローチして矯正・調整をしていきます。

長年の癖で左右・前後のねじれを起こしている骨格を元に戻す整体法

『結果**らせん操法**をすると何が良いのか』

普通の整体、鍼、マッサージと違い、圧倒的に辛い状態に戻りにくい。

現代人は思考に偏りすぎて頭で考えすぎている状態なので、体を通じて”全てエネルギーをつま先方向”に伸ばしながら緩めることにより、体の気（エネルギー）、チャクラの流れも本来の状態以上に整う。

加藤智雲(Chiun)柔道整復師

一子相伝奥義　らせん操法伝承者（整体法）

・1万人弱の原因不明の症状の人をケアしたプロフェッショナル

どこに行っても治せなかった難治の人を改善させてきた。

◯首からのアプローチを得意とする。

◯体の全ての関節、腱、筋膜へピンポイントでアプローチを得意とする。

◯流導術（神から授かった調整法）体の気の流れを整える手法

・現在は世界中で活躍するトップリーダー（アスリート・実業家・アーティスト..etc）のパフォーマンスUPのサポートに尽力する。

現役医師も推奨

川島　朗　先生

医療監修

医師／医学博士／神奈川歯科大学

大学院附属統合医療学講座特任教授

関野 吉晴　先生

医療監修

探検家／人類学者／医師／

武蔵野美術大学名誉教授／

ダビンチクリニック渋谷院長

モルフォセラピー医学研究所

所長

現在のサロン

RACINE (ラシーヌ)

恵比寿

〒150-0021

東京都渋谷区恵比寿西1-6-7 サニーガーデン 402号

LINE